

ライフステージに応じたがん患者と・家族の QOLを高める看護実践コース

【コース概要】

小児期から高齢者までのライフステージごとに異なる身体的・精神的・社会的問題を理解し、がん患者と家族が抱える問題を解決していくための看護実践について学習し、がん患者と家族の多様なニーズに対応できる看護職者の育成を行う。

各ライフステージにおける看護実践を充実させるために必要な知識・技術を講義・実習等を通して学んでいきます。

*具体的な日程・講義・実習内容は下記をご覧ください。9月3日(月)は講義・実習場所が変わります。

【学習内容・スケジュール】

8月31日：場所：福島県立医科大学看護学部演習室

(金)【講義内容】ライフステージの発達課題、身体的・精神的・社会的特徴と看護ケア
福島県における小児がん患者のトータルケアの現状
遺伝性がん患者へのケア ～遺伝カウンセラーの立場から～
がん患者と家族へのケアとチーム医療におけるMSWの役割

9月3日：場所：一般社団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院(郡山市)

(月)【講義内容】放射線療法を受ける患者と家族へのケア(放射線治療関連の施設見学含む)
化学療法を受ける患者と家族へのケア
がん患者の精神的ケア

9月7日：場所：福島県立医科大学看護学部演習室

(金)【講義内容】高齢者の特徴、せん妄に対するケア
排泄障害をもつ人へのケア
疼痛マネジメント

【履修方法】本コース3日間の講義・実習での学習、事前課題と最終レポート(各A4版1～2枚程度)

【日時】2018年8月31日(金)、9月3日(月)、9月7日(金)の3日間 9時～16時30分

【場所】福島県立医科大学看護学部演習室(詳細は追ってお知らせいたします)

一般社団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院

【対象者と募集人員】福島県内の看護職者10名程度で3日間受講できる方

*職場・所属長等の推薦は必要としません。*応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます

【受講料】無料(交通費、宿泊費等は受講者の負担)

【申し込み方法】①所属、②氏名、③コース名(ライフステージ看護実践コース)、

④連絡先(e-mailと郵便物が確実に受け取ることができる住所)の4点について、
連絡先(e-mail:yamatemw@fmu.ac.jp)にお申し込み下さい。

受講の決定は、後日、連絡いたします。

【申込み締め切り日】2018年7月20日(金)17時

【主催者・連絡先】

福島県立医科大学大学院看護学研究科がん看護学領域 山手美和

〒960-1295 福島県福島市光が丘1 e-mail : yamatemw@fmu.ac.jp (お問い合わせはe-mailでお願いいたします)

*本コースは、文部科学省東北次世代がんプロフェッショナル養成推進プラン事業(福島県立医科大学がん医療に携わる専門のコメディカル養成コース 高度実践看護コース(がん看護学)コース)の一環です。